

令和7年第1回川西町 議会臨時会会議録

令和7年1月29日 水曜日 午前9時30分開議

議長 井上 晃 一 副議長 伊藤 進

出席議員（11名）

1番 船山千鶴君	2番 鈴木孝之君
3番 寒河江寿樹君	4番 遠藤明子君
5番 渡部秀一君	6番 寒河江司君
7番 吉村徹君	8番 鈴木幸廣君
9番 神村建二君	12番 伊藤進君
13番 井上晃一君	

欠席議員（2名）

10番 橋本欣一君	11番 高橋輝行君
-----------	-----------

説明のため出席した者

町長 茂木晶君	副町長 島貫啓一君
教育長 小林英喜君	総務課長 有坂強志君
安全安心課長 前山律雄君	財政課長 坂野成昭君
まちづくり課長 大友勝治君	政策推進課長 色摩良一君
会計管理者・ 税務会計課長 鈴木玄君	住民課長 中山宗隆君
福祉介護課長 梶山由美君	健康子育て課長 近祐子君
産業振興課長 内谷新悟君	農地林務課長 ・農業委員会 事務局長 佐藤賢一君
地域整備課長 大河原孝如君	教育文化課長 安部博之君
監査委員 嶋貫榮次君	財政主幹 石田英之君

事務局職員出席者

議会事務局長 鈴木 優 徳

事務局長補佐 緒 形 信 彦

議 事 日 程 (第 1 号)

令和7年1月29日 水曜日 午前9時30分開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議第1号 令和6年度川西町一般会計補正予算(第7号)

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

◎開会の宣告

○議長 全員ご起立願います。おはようございます。ご着席願います。

本日の会議に欠席通告のあった方は2名であります。

定足数に達しておりますので、これより令和7年第1回川西町議会臨時会を開会いたします。

(午前 9時30分)

◎開議の宣告

○議長 直ちに本日の議会を開きます。

◎議事日程の報告

○議長 本日の会議は、既に配付いたしております議事日程により進めてまいります。

地方自治法第121条の規定に基づき、町長、教育委員会教育長及び監査委員の出席を求めています。

◎会議録署名議員の指名

○議長 日程第1、川西町議会会議規則第126条の規定により、会議録署名議員を私より指名いたします。

5番渡部秀一君、6番寒河江 司君、ご両名をお願いいたします。

◎会期の決定

○議長 日程第2、会期の決定、これを議題といたします。

お諮りいたします。会期については、本日1日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(異議なし)

○議長 ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

◎議第1号 令和6年度川西町一般会計補正予算(第7号)

○議長 日程第3、議第1号 令和6年度川西町一般会計補正予算（第7号）、これを議題といたします。

なお、本案につきましては、当局議案であり、所管委員会付託が原則であります。川西町議会運用例第2章第7項の規定により、議会運営委員会の議を経て委員会付託を省略し、本会議で直ちに審議をいただくことにいたしましたので、ご了承願います。

提案当局の説明を求めます。

町長茂木 晶君。

○町長 議第1号 令和6年度川西町一般会計補正予算（第7号）について提案申し上げます。

令和6年度川西町の一般会計補正予算（第7号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条第1項、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億5,380万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ140億374万9,000円とするものであります。

以下、内容につきましては、坂野財政課長が説明いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長 坂野財政課長。

○財政課長 私から、議第1号 令和6年度川西町一般会計補正予算（第7号）の内容についてご説明を申し上げます。

歳入歳出予算の補正。

第1条第1項につきましては、ただいま町長が申し上げたとおりでございます。

第2項であります。歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

地方債の補正。

第2条、地方債の追加及び変更は、第2表地方債補正による。

本日付提出、町長名でございます。

それでは、先に第2表からご説明を申し上げます。

第2表地方債補正、追加として1件ございます。

防災・減災、国土強靱化緊急対策事業、限度額として7,890万円でございます。

起債の方法、利率、償還の方法につきましては、ここに表示しているとおりでございます。

続いて、変更、2件ございます。

まず、1つ目、公共事業等、補正後の限度額6,600万円、300万円の減額でございます。

2つ目、過疎対策事業、補正後の限度額は9億9,910万円、5,550万円の減額。

合計、補正後の限度額が18億301万円、2,040万円の増額という内容でございます。

第1表関係につきましては、別紙の資料でご説明を申し上げます。

令和6年度川西町一般会計補正予算（第7号）の概要でございます。

先に、1番、歳出であります。性質別に区分いたしました補正額並びに主な内容についてご説明を申し上げます。

まず、ナンバー1、人件費、補正額は191万4,000円の減額でございます。

内容であります。物価高騰対応臨時給付金支給事業並びに物価高騰対応臨時燃料券支給事業、どちらも職員の時間外勤務手当であります。それぞれ95万7,000円の増額でございます。

続いて、ナンバー2、補助費等414万5,000円の増額。介護・障がい事業所等物価高騰対策支援事業といたしまして、物価高騰支援金の増額でございます。

続いて、ナンバー3、物件費772万3,000円の増額。このうち、物価高騰対応臨時給付金支給事業のシステム改修委託料等といたしまして234万4,000円の増額。物価高騰対応臨時燃料券支給事業、燃料券の印刷、発送業務委託料等といたしまして537万9,000円の増額。

続いて、ナンバー4、維持補修費6,300万円の増額。冬期交通確保事業、除雪の委託料の増でございます。

ナンバー5、扶助費、6,195万円の増額。このうち、物価高騰対応臨時給付金支給事業、臨時給付金といたしまして3,955万円の増額。物価高騰対応臨時燃料券支給事業、燃料券の給付費といたしまして2,240万円の増額。

続いて、ナンバー6、普通建設事業（補助）9,490万9,000円の増額。担い手確保・経営強化支援事業、農業用機械及び施設整備補助金の増額でございます。

続いて、ナンバー7、普通建設事業費（県負担金）2,016万8,000円の増額。ため池総合整備、3件ございます。飯坂、間坂、鏡沼それぞれ196万円、770万8,000円、330万円の増額。水利事業であります。上萩野1件、720万円、いずれも県営事業の負担金の増額でございます。

歳出合計2億5,380万9,000円の増額でございます。

続いて、2番、歳入であります。ナンバー1、国庫支出金7,223万5,000円の増額。物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増額でございます。

続いて、ナンバー2、県支出金9,490万9,000円の増額。担い手確保・経営強化支援事業費

県補助金の増額でございます。

ナンバー 3、繰入金6,626万5,000円の増額。財政調整基金からの繰入金の増額でございます。

続いて、ナンバー 4、町債2,040万円の増額。内訳といたしましては、農業生産基盤整備事業債1,320万円の増額。水利施設整備事業債720万円の増額。

歳入合計 2億5,380万9,000円の増額でございます。

なお、この補正後の財政調整基金残高につきましては5億6,011万6,000円となりまして、令和6年度の標準財政規模に占める割合は8.3%となります。

説明は以上でございます。よろしくお願いたします。

○議長 本案に対する質疑を許します。

寒河江 司君。

○6番 6番、寒河江です。

ただいま説明ありましたけれども、この中で冬期交通確保事業6,300万円の補正を今回、組んだというようなことなんですけれども、当初予算を組んで足りないから補正だというようなことなんですけれども、ずっと、最初12月ちょこっと降ったんですが、天気よかったというようなことで、そんなにもう当初予算よりも除雪費がかかったなという記憶がないんですが、ここら辺の補正を組まなきゃいけないといういきさつというんですか、ちょっと分かりやすく説明をお願いします。

○議長 大河原地域整備課長。

○地域整備課長 ただいまのご質問にお答えいたします。

今現在、稼働の時間数につきましては、山場が125時間ほど、平場につきましては70時間ほどというふうになっておりまして、今後、どのように天候が、今現在は、なかなか降雪が最近はなかったわけなんですけれども、今後どのように降るかというのは、まだ見えない中で、そのような支払いも滞ることなく事業者を支払うということを前提にしながら、今回、補正をさせていただきました。

また、今後については、なかなか見通しがつかない中でありますが、そのような事態になった場合は、適時適切に対応をしまいたいというふうに考えております。

○議長 寒河江 司君。

○6番 この6,300万という補正を組んで、冬期の交通確保するというんだけれども、今日もかなり雪降っておりますけれども、これからどのぐらい降るか、これは未知数でわけの分か

らないところがあるわけですが、この補正がちょっとまた追加するという前段階になったら、もう一度補正を組むという考え方でよろしいですね。

○議長 大河原地域整備課長。

○地域整備課長 ただいまのご質問にお答えいたします。

繰り返しになりますけれども、そのような事態になりましたら適時適切に対応してまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

○議長 ほかに。

鈴木幸廣君。

○8番 8番、鈴木です。

私も同じように除雪費の関係ですが、先ほど寒河江議員からもありましたとおり6,300万の追加補正ということで、12月、1月と降雪があまり少なかったわけですが、業者さんに対する待機料もあるかと思いますが、今年度は若干上がったような記憶がありますけれども、この補正の中に、まだ降雪が少ないとき、待機料の上乗せというのを考えていらっしゃるかどうか、そこをお伺いしたい。

○議長 大河原地域整備課長。

○地域整備課長 ただいまのご質問にお答えいたします。

昨年度まで待機保証料につきましては、90時間ということで保証させていただいたところでございます。今年度につきましては、100時間ということで10時間の上乗せを予定しているということでございます。既に事業者の皆様には、前払いとしましては、そのうち40%お支払いしながらオペレーターの皆さんの確保に努めていただいているところでございまして、ただいま申し上げました平場については、まだ70時間の稼働ということでございますが、今後、例えば、仮に降らなかった場合、70時間ということになりますが、100時間お支払いするという約束をしているところでございます。

以上でございます。

○議長 鈴木幸廣君。

○8番 適正に待機料、あと除雪費用を執行していただきますようお願いを申し上げます。

以上であります。

○議長 ほかに。

(な し)

○議長 ほかに質疑がないようでありますから、質疑なしと認め、本案に対する質疑を終結し、

討論の通告もございませんので、討論なしと認め、採決に入ります。

本案を原案のとおり決定することに賛成の方のご起立を求めます。

(起立全員)

○議長 全員ご起立。

よって、本案は原案のとおり決定いたしました。

◎閉会の宣告

○議長 以上で、本日予定いたしました全日程を終了いたしました。

これをもって、令和7年第1回川西町議会臨時会を閉会いたします。

誠にご苦労さまでした。

(午前 9時46分)